

セカンドオピニオンについて

他の医療機関に受診中で、診療や治療方針について他の医師の意見もお求めになりたい方に対して、セカンドオピニオンを行っております。がん相談支援センター又は各科外来(受付時間:平日14時~16時)までお問い合わせください。30分から1時間を予定しております。健康保険は使えませんので、一件あたり32,400円の費用がかかります。病理診断医による診断が行われる場合別途8,100円を徴収させていただきます。

また、当院受診中の方で、他医療機関のセカンドオピニオンをご希望される場合は各科受付又は主治医にお申し出ください。

がん相談のご案内

「緩和ケアについて知りたい」「介護や看護の方法で悩んでいる」など、がんに関わる様々な問題、心配ごとについてのご相談に応じています。お気軽にご相談ください。

受付時間:月~金(祝日を除く)9:00~16:00

担当:がん相談支援センター(地域連携・総合相談センター内)ソーシャルワーカー・看護師

連絡先:TEL 03-3269-8137(直通)

JCHO東京新宿メディカルセンターのご案内

[診療科]36診療科

整形外科/形成外科/リハビリテーション科/リウマチ科/外科/呼吸器外科/消化器外科/乳腺外科/脊椎病科/脊椎脊髄外科/脳神経外科/脳神経血管内治療科/内科/神経内科/消化器内科/循環器内科/呼吸器内科/腎臓内科/糖尿病内分泌内科/血液内科/緩和ケア内科/皮膚科/泌尿器科/産婦人科/眼科/耳鼻咽喉科/小児科/精神科/放射線科/放射線診断科/放射線治療科/歯科/歯科口腔外科/麻酔科/病理診断科/救急科

交通案内

◇ JR 総武線(中央線各駅停車)/飯田橋駅東口 徒歩5分

◇ 東京メトロ 東西線・有楽町線・南北線/飯田橋駅(B1出口) 徒歩4分

◇ 都営大江戸線/飯田橋駅(C1出口) 徒歩3分

*当院が一番近い地下鉄出口「C1」は、都営大江戸線利用の場合のみ便利です。



独立行政法人 地域医療機能推進機構

東京新宿メディカルセンター

(旧 東京厚生年金病院)

発行:JCHO東京新宿メディカルセンター がん診療委員会

〒162-8543 東京都新宿区津久戸町5-1

電話 03-3269-8111 (代表) URL: http://shinjuku.jcho.go.jp



独立行政法人 地域医療機能推進機構

東京新宿メディカルセンター

がん診療情報誌

いきいきかぐらざか

れんげ草には「心が和らぐ、苦しみを和らげる」という花言葉があります。「みなさんが自分らしく過ごせるように」という意味をこめて情報誌を作成しております。

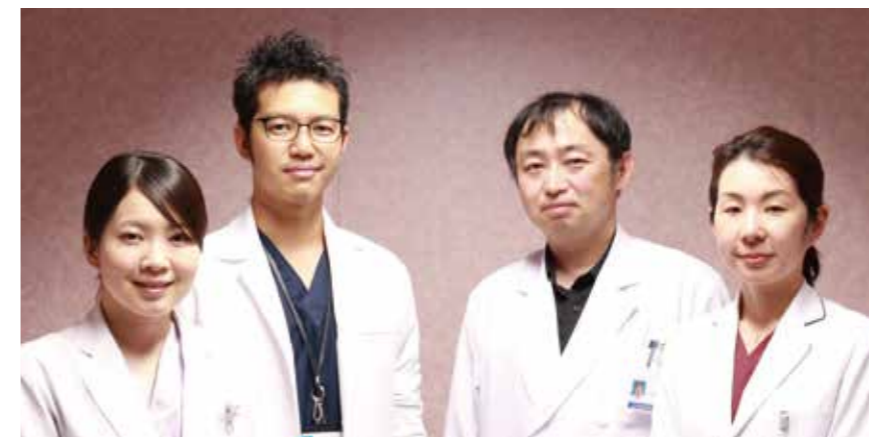
JCHO東京新宿メディカルセンター がん診療委員会



れんげ草

ブレストセンターを開設します

乳腺外科 丹羽隆善



を行うことで、根治も十分見込める癌になってきました。

また、乳腺は体表から触れることができ、癌のなかでも唯一、触診による自己検診が可能な疾患です。もちろん、触診で全ての乳癌が発見できるわけではありませんが、早めに発見することにより、手術や抗癌剤による化学療法、放射線療法、ホルモン療法を組み合わせることで、病気を克服することが可能になります。日常生活の中で、自己検診を行ったり、あるいは乳癌検診を積極的に受けていただきたいと思います。当院には健康管理センターも備え、私たち乳腺外科医も乳癌検診等にも携わっております。ぜひこちらも御利用下さい。

昨秋に当院に赴任してまいりました、外科の丹羽でございます。乳腺外科、甲状腺癌等の内分泌外科領域を担当させて頂いております。どうぞよろしくお願い致します。

昨今乳癌は、ご自身が罹患したことを発表される有名人の方も多く、みなさまの関心を集めている病気の一つであると感じています。実際に乳癌にかかられた患者さまの数でも、10年ほど前から胃癌を抜いて女性の悪性腫瘍の中で一番多くなっています。また、乳癌は、胃癌や大腸癌などと比べて、比較的若い年代の方にも多く見られる疾患です。仕事、子育て、介護などで多忙な年代であることも多く、患者さまにとって、病気はもちろん、それ以外の様々な面での負担も多いのではないかと思います。しかし、近年乳癌には多様な治療法が生まれ、悪性腫瘍の治療の中でも一歩リードしているといえる分野です。また、治療の効果も高く、早い段階なら適切な治療

法、ホルモン療法を組み合わせることで、病気を克服することが可能になります。日常生活の中で、自己検診を行ったり、あるいは乳癌検診を積極的に受けていただきたいと思います。当院には健康管理センターも備え、私たち乳腺外科医も乳癌検診等にも携わっております。ぜひこちらも御利用下さい。

乳腺外科チームは、外科だけでなく、他職種も含め共同で症例検討を行い、患者さま一人ひとりの治療方針を決定しています。また、私と同時期に赴任された形成外科の富田部長は乳房再建のスペシャリストですので、ご希望に応じて術後の乳房再建をご案内することも可能です。こちらについても、遠慮なく御相談下さい。

今後、JCHO東京新宿メディカルセンターでは、新たにブレストセンターを開設する予定としております。院内外の連携や診療の設備等をより一層充実した形に整備し、患者さまに乳

癌をはじめとした乳腺疾患の総合的な治療をこれまで以上にスムーズに受けて頂けるようにしてまいります。

院内におきましても、形成外科、放射線科、化学療法室、理学療法室、病理診断科などの

部署と密接に連携を取りながら、より安全で質の高い医療を提供できる体制を構築してゆきたいと考えております。お困りごと等がございましたら、ぜひご相談下さい。今後ともどうかよろしくお願い致します。

乳房再建の仕上げ～乳頭乳輪再建について～



形成外科 富田祥一

乳房再建は、最近多くのメディアでも取り上げられるようになり、ご存じの方もいらっしゃるかと思います。手術で胸を失う悲しみの中、再建の話に夢を見て、手術によって乳房ができていく過程を喜び、ようやくできた乳房を愛しく思う。それが乳房再建です。今回は乳房再建の仕上げとして行う「乳輪乳頭再建」をご紹介します。

どんなにキレイな膨らみを作ることが出来ても、乳頭・乳輪なしには本当の意味での完成ではありません。乳頭と乳輪はそれぞれ異なる方法で作ります。乳頭の作り方は健側の乳頭を半分移植する方法と、患側の胸の皮膚を用いて皮膚の突起を作る方法があります。健側の乳頭を用いると色調や質感はよいのですが、健側乳頭に傷がついてしまう、場合によって授乳が困難となる可能性がある、健側の乳頭の大きさによって再建できる乳頭の大きさに限りがあるなどの問題があります。患側の胸の皮膚を用いて突起を作る方法は、健側乳房に傷を付けることなく突起を作ることが出来る反面、平坦化する可能性があります。

一方で乳輪は足の付け根(鼠径部)、太ももの内側や陰部といった色素沈着しやすい部位

からの皮膚移植を行う方法と医療アートメイクを行う方法があります。医療アートメイク、あまりご存じでない方もいらっしゃるかと思います。医療アートメイクは針先に付けた色素を皮膚の浅い層に入れる施術です。これは医療行為にあたり、医師免許を持たない者が業として行えば、医師法違反となります。針を刺す方向や深さが少し違うだけでも結果に差が出る繊細な手技のため、高度なテクニックが求められ、施術者による差が出やすいとも言えます。話はそれますが、眉毛やアイラインなどを描くのによく用いられますが、抗がん剤による脱毛に対してもとても有用です。医療アートメイクによる乳輪再建は、乳輪の大きさや位置、色を自由に調整できること、他の部位に傷をつくらないことが大きな利点とされています。どのような組み合わせで乳頭乳輪を再建するか、主治医の先生とよく相談の上、ご検討頂ければと思います。

外来で初めてお会いしてから乳頭乳輪が完成するまで、患者さまとは長いお付き合いになります。再建前は涙を流される方もいらっ



しゃいますが、再建が進むにつれ、外来で多くの方の笑顔を見ることが出来ます。外来の最中、嬉しい報告を受けることがあります。最も多いのが、「温泉に行ってきた!」というものです。また社交ダンスやクラシックバレエ、水泳など「手術前からの趣味を再開した」という声もよく聞きます。胸のあいた衣装を着たり、ロッカールームで着替えたりする必要がある

場面でも、気にならなくなったと伺うと非常に嬉しく思います。

癌になったからといって諦めない。乳癌は他の癌に比べると治癒率の高い疾患だからこそ、治癒後の生活を考慮した治療を今後もご提供できたらと考えています。

がん患者サロン「いきいきかぐらざか」を開催致しました。



厳しい寒さが訪れている中、平成30年1月25日(木)当院のがん患者サロン「いきいきかぐらざか」を開催致しました。

今回は「こころとからだをラクにするヨガ」をテーマに耳鼻咽喉科診療部長・ヨガインストラクターの資格をお持ちの石井正則先生をお招きし、まずは体の温かみを感じ呼吸と共にゆるめていくところから始まり、チェアヨガ、呼吸ヨガ、体を大きく動かす代謝アップヨガと会場内はとても和やかに楽しそうに皆さん体験されていました。

参加された方々からは「ラクに歩けるようになった」「今日の映像を観ながら家でもやりたい」というお声をいただきました。

来年度は“がんを遠ざける健康的な生活を自分自身でデザインすること目指した生活習

慣見直しプログラム”と題して、①生活習慣とがん・免疫の関係②食習慣③運動習慣④心の持ち方等を予定しています。

詳しくは4月以降に院内ポスター又は当院ホームページにて掲載致します。

皆さまのご参加をお待ちしております。

<http://www.tkn-hosp.gr.jp/gaiyou/nitei/cancer.html>

